

2011年3月期 第3四半期決算 カンファレンスコール 質疑応答(要約)

Q. 来期の設備投資をどのくらいで見ておけば良いか？

A. 関東新工場については、来期本格的な設備投資になるとは見ていないため、経常的な設備投資30億円程度プラス今期からの繰越分ぐらいと考えております。ただし関東新工場については着手金、中間金が工場投資全体の1/3～1/2ぐらいは出てくると見ております。

Q. 7月以降ジェネリックの使用が頭打ちになっていることをどのように分析しているのか？

A. 各薬局さんが、とりあえずの目標を達成されたということで一服感があると考えております。

Q. 次の4月以降、薬価改定は無いものの制度改定の影響が一巡すると思われるが売上の伸びをある程度見込んでよいのか？

A. 来年の制度改定を見越して、薬局さんが使用率のランクアップをする等の動きも出てくると思われます。また、新製品による寄与も期待できます。

Q. 設備投資が遅れているが生産に支障は無いのか？

A. 来期は今期ほどの需要急増が無いと見ておりますので、安定供給のための設備投資は問題ないと考えております。ただ、次の制度改定以降の大幅増を見越して、関東新工場については早急に進めなければならないと考えております。

Q. バイオの状況はどうか？

A. 現状はまだ検討段階であり、なんらかの品目を進めるという段階ではございません。今後、当社1社ではなく、他社とのアライアンスを含めて進めることを考えております。